EMSの利用について

- EMS 機能とは救急や診療時間外など緊急時の場合、開示施設 (閲覧しにいく先)の患者ID 番号が分かれば連携患者登録が出 来る機能です。
- 登録後はお互いの施設の連携患者一覧に「救急」ボタンが表示 され、お互いにEMS 登録があった事が確認できるようになって います。
- EMS 登録があった事を開示施設が知らないうちに消えることは ありません。





EMSの利用について(3)

『実際の操作方法について』

連携患者選択画面の患者ID 入力欄に

「患者ID@ems」

と入力し、Enter キー押下、もしくはをクリックします。

Home > 連携患者選択>	-											2	
● ログオフ 患者 ID 00998877@ems ↓													
<u>地域連携システム</u>	地域連携システム												
患者情報検索	2 通去14日以内に操作した、連携患者の一覧を表示しています。(従来の表示は <u>こちら</u>)												
🔝 個人情報検索	ま者を選択すると、カレンダー表示を行います。												
職員情報検索			ログイン名	漢字名	カナ名	英語 名	性 別	生年月日	現住所	電話番号(現住 所)	E-mail(現住 所)	操作者	
	•		-			-		-	And the second s	100	N/A	6	
1000000000000000000000000000000000000	0					-		gen i		100	N/A	2	

EMSの利用について(4)

- EMS 開示施設の一覧が表示されます。情報を取得したい施設 にチェックを入れ、[実行]をクリックします。
- 情報を取得したい施設の「ID-Link 上の患者登録」が「あり」の 場合のみ利用を認めています。「なし」の場合は、患者が認めていない方法で取得することになりますので、絶対にしないでください。



EMSの利用について(5)

患者登録、アクセス権設定、最新データの取得が自動的に行われ、カレンダー画面まで遷移するとデータの閲覧が可能となります。



患者向け参加カードについて

- 患者さんがハートネットホスピタルに参加したことを証するものとして、参加カードを発行しています。
- 当カードは同意書取得後、医療機関に郵送しますので、患者さんにお渡しください。なお、情報共有施設が追加になった場合等は、医療機関で書き直してください。
- 登録患者が救急搬送された場合、受け入れ病院に当カードを 提示できれば、EMS機能を用いて情報共有施設の診療情報 等を参照してもらえる可能性がありますので、患者さんには当 カードの携帯及び提示を心掛けるようお伝えください。

